

🔔学校だより🔔

Obihiro Kounan Elementary School

のぞみ かね
希望の鐘



帯広市立光南小学校

《学校教育目標》

- 〇健康で、ねばり強い子ども
- 〇よく考え、自ら学ぶ子ども
- 〇心豊かで、思いやりのある子ども
- 〇力を合わせ、進んで活動する子ども

令和6年5月31日 3号

児童会活動のスタートにあたって

校長 森下 寛

令和6年度の児童会活動がスタートしました。5月30日には、新役員さんの認証式と児童会総会が行われました。機会をもらいましたので、認証式では今年のテーマ「夢や希望を抱き、楽しんで挑戦する」にかかわりお話をさせていただきました。

新しい仕事を引き受けようとするのは、貴重な挑戦の一つです。「校長先生も、良い校長先生として皆さんの役に立てるよう挑戦の毎日です。挑戦には百点満点とはいかないときもありますが、前を向いて、楽しみを持って頑張るようにしています。」と話す、子どもたちは少し驚いていました。「自分のためにも学校のためにもなるので、一生懸命に、そして楽しみをもって取り組んでみてほしいです。」と願いを伝えました。



どうなんだ？こうなん！①

Q：PTAで各学級のお世話役さんを募集していましたが、どのような活動が予定されていますか？

A：多くのクラスで、お世話役さんを名乗り出てくれた方がいらっしゃいました。懇談会の話の中で、給食の試食会、懇親会などの計画が持ち上がったクラスがあったそうです。

お世話役さんには、相談にのってもらえる四役さんが紹介され、「こんなことをやりたいのだけど…」「案内は…、予算は…」など何でも聞いてくださいとのことでした。ちなみに、学級活動費の予算化はしないこととしたため、給食試食代など費用がかかる場合は、会費を集めて実施するようしてほしいそうです。

新たなお世話役さん情報は、担任の先生か教頭先生へ、計画の相談は、担当の四役さんへお寄せください。

子どもたちを待ち受けている社会は、人工知能の活用がより一層進んで、予測困難なほどとても変化の速い社会であるといわれています。私たちの住む街でも大型店が少なくなる代わりに、食べ物や品物が簡単に配達されるようになるなど、仕事やくらしに目に見えた変化が表れています。そんなこれからの子どもたちに身に付けてほしい資質・能力の重要な一つとして、「多様な人と協働する力」があげられています。彼らが活躍する未来社会では、日本という枠にとらわれず、世界の多様な人たちと協働して、持続可能で豊かな世界を目指していくことが求められるだろうと予想されます。

児童会の活動は、初めて出会う仲間と協働する貴重な機会です。お互いのよさを引き出し、楽しんで挑戦できる活動を目指してほしいと願っています。